

あいち電子自治体推進協議会
平成15年度事業計画（案）

1. 基本方針

インターネット上に自治体の総合行政案内が行える基盤を構築し、県民や事業者からの電子申請等を24時間365日受け付けることができるシステム及びネットワーク基盤を構築することにより、行政サービス向上を図る。

15年度事業としては、本協議会の検討及び推進組織体制を整備し、電子申請受付システムの共通部分と帳票の設計を行い、会員となる団体がLGWANを通じてシステムを共同利用するために、データセンター及びネットワーク基盤を構築する。

2. システム開発・運営事業

(1) 電子申請受付システムの開発

住民や事業者が自治体に対して行う申請を、インターネットを通じて可能にするシステムを構築する。電子化すべき申請等事務を順次選定し、必要なソフトウェア等を開発する。

ア 業者選定 選定委員会を設置し、総合評価方式等により開発業者を決定する。

イ 帳票設計 「愛知県・県内市町村情報主管課連絡会議」における検討を参考に、電子申請を実施する業務の選定や帳票の設計を行う。

ウ 外部基盤連携の検討 認証基盤や決済基盤との連携機能の追加について検討する。

(2) 共同利用型データセンターの設置・運用

24時間365日稼働でき、高度なセキュリティが確保された民間データセンターを借り上げ、会員が共同で利用するシステム等を格納し、運用・監視する。

ア 委託内容の詳細検討 システムの運営体制、ヘルプディスクとしての業務内

容、サービスレベル等を検討し、委託内容の仕様を決定する。

イ 業者選定 選定委員会を設置し、総合評価方式等により業者を決定する。

ウ 構築作業 ファシリティの確保、通信機器等の設置、LGWAN-ASP としての接続手続き等を実施する。

(3) LGWAN(総合行政ネットワーク)の構築

電子申請等の基盤として、高度情報通信ネットワーク(防災行政無線)を活用し、県内市町村のLGWANを構築する。

ア ネットワーク設計 高度情報通信ネットワーク(防災無線)の回線の一部を、LGWAN で利用できるよう、中継局及び各団体のルータ等のネットワーク設計を行う。

イ 設定作業 中継局及び各団体のルータ等への設定作業を実施する。

ウ 疎通確認 各団体からの疎通確認を行う。

3. 調査研修事業

(1) 各種研修(年3回程度)

各事業を推進していくうえで、必要となる各種研修を開催する。

(2) 先進事例調査(適宜)

電子自治体構築のための先進事例の調査を行う。

4. 会議運営

(1) 総会

第1回定期総会：平成15年度事業計画及び収支予算の決定

第2回定期総会：平成16年度事業計画及び収支予算の決定

(2) 運営委員会

全体会議(2回程度)

- ・ 平成16年度事業計画(案)及び収支予算(案)の協議
- ・ その他重要な課題等の検討

幹事会（5回程度）

- ・総会議題の原案作成
- ・研究会の調査報告及び対応案の検討

(3) 個人情報等保護委員会（2回程度）

電子申請受付システムの開発及びデータセンターの設置・運営について
個人情報保護その他セキュリティの確保に関する検討を行う。

(4) 事業部会（随時開催）

研究会の検討の結果、特定の会員による事業化の見込みが立った時点で
設置し、事業計画及び収支予算案の検討を行う。

(5) 研究会（随時開催）

電子申請、施設予約及びG I S等、技術的な内容について必要な調査及
び検討を行う。